

Johann Sebastian Bach

Matthäus-Passion BWV244

J.S.バッハ

# マタイ受難曲

日本語字幕付き

客演指揮者 / ヴォルフガング・ツィルヒャー Wolfgang Zilcher

イエス・バリトン / 小松 英典 Hidenori Komatsu

福音史家・テノール / マイケル・コナーレ Michael Connaire

アルト / レナータ・カシュミエーダー Renate Kaschmieder

ソプラノ / 須崎 由紀子 Yukiko Suzaki

児童合唱 / 杉並区立西田小学校合唱教室

合唱 / 杉並オラトリオ合唱団・杉並女声合唱団・東京ハウプトコーア

合唱指揮 / 須崎 由紀子 Yukiko Suzaki

弦楽合奏 / アンサンブル of トウキョウ

2012 / 11 / 25 日 14:30開演  
(14:00開場)

杉並公会堂大ホール

TICKET 全指定席 A席5,000円 / B席 4,000円

チケット取扱い (6月22日(金)発売)

杉並公会堂 チケットぴあ 東京文化会館ほか(裏面をご覧ください)

■お問い合わせ: Tel/Fax 03-3392-6680 (杉並オラトリオ合唱団事務局)

【主 催】杉並オラトリオ合唱団

【後 援】杉並区、杉並区教育委員会、JCDA日本合唱指揮者協会、(社)日本演奏連盟

杉並合唱指揮者協会ANDANTE 杉並区コーラス連盟



Wolfgang Zilcher



Hidenori Komatsu



Michael Connaire



Renate Kaschmieder



Yukiko Suzaki

## 客演指揮者 / ヴォルフガング・ツィルヒャー

Wolfgang Zilcher

ブルックに生まれる。父は著名な作曲家ヘルマン・ツィルヒャー。ベルリンとフライブルクの両大学において教会音楽をベビング教授、ヘルムート・リリング、マルティン・ベアマン等に師事。1973年ハンブルク近郊のレリンガー教会の音楽監督(カントール)に就任し、指揮者としてバッハから現代のものまで、多くの主要オラトリオをレパートリーとし、合唱団と共にドイツ国内はもとより、ヨーロッパ他世界各地にて演奏活動を展開した。日本へも招聘され、J.S.バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、「ミサ曲短調」等、数回にわたり客演指揮者として活躍し現在にいたる。

## イエス・バリトン / 小松 英典

Hidenori Komatsu

1975年、ハンブルクで宮廷歌手アーノルド・ヴァン・ミルに師事。1976年、リューベック国立音楽大学に入学し、宮廷歌手エディット・ラング、ルネ・コロらに師事。1980年リューベック国立音楽大学リート・オラトリオ・オペラ科を卒業。1982年よりハンブルクを中心にドイツ各地でプラムス「美しきマゲローネのロマンス」、シュベルト「冬の旅」のリートリサイタルを行う。1983年ベルリンでフィッシャー=ディースカウと共演。その他にもアーリーン・オージェ、エリー・アメリング、ハンナ・シュヴァルツ、クルト・モルなど著名な歌手と共演し、ザルツブルク音楽祭などヨーロッパの主要なフェスティバルにも参加している。小澤征爾の指揮によるR.シュトラウス「サロメ」、プッチーニ「マノン・レスコー」、J.S.バッハ「マタイ受難曲」は絶賛された。また、1992年「小松英典マーラーを歌う」、1994年エディット・マティスとデュオ・リサイタル「シューマンの夕べ」、2000年エルク・デームスとの共演による「冬の旅」、2002年「四つ」の厳肅な歌等のリサイタルは大きなセンセーションを巻き起こした。レコーディングでの活動も目覚しく、プッチーニの「蝶々夫人」(シノーポリ指揮)、「日本歌曲」、「世界の歌」(モル、ファズベンダー)などを録音しており、ファズベンダーとのデュエットCDはドイツ、フランスでレコード優秀賞を獲得した。ドイツ連邦共和国政府より永久プロフェッサーの称号を授与された。元プレーメン国立音楽大学教授。

## アルト / レナータ・カシュミーダー

Renate Kaschmieder

ニュルンベルグ・マイスターズジנג・コンセルバトリウム卒業。在学中オラトリウム科のアルト歌手として地盤を固めた。ニュルンベルグ・Dr.ドレクセル・コンクール優勝。ユリア・ハマリ、ハンス・ホッター、ブリギッテ・ファズベンダーの下でマイスターコース、更にノーマ・レーレル、エミリー・リスケンの許で指導を受ける。レパートリーは古典派からロマン派まで幅広い。モンテヴェルディ、シュッツ、バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、マーラー等、更に21世紀の現代音楽も得意とする。1986年からギタリストのウヴェン・シュタインとコンサート活動。2004年からは舞踏家マヌエラ・ザンブラナ、ピアニストのデネット・ホイッター他と共に演奏活動に従事。1993年オペラデビュー。「魔笛」の第3侍女、「ナブッコ」のフェネナ、「リゴレット」のマッダレーナ、「こうもり」のオルロフスキー役などを演じる。オラトリオ分野ではヴェルディ「レクイエム」、バッハ「ミサ曲短調」「ヨハネ受難曲」「クリスマス・オラトリオ」などに出演している。

## 児童合唱 / 杉並区立西田小学校合唱教室

西田小学校の3年生から6年生までの児童で編成され、東京都合唱祭に出演経験を持つ歴史ある合唱教室。毎年、西田小PTA主催の地域の音楽祭「秋のコンサート」に出演。年度末には杉並区教育委員会主催の「杉並区小学校合唱教室発表会」で1年の成果を発表している。レパートリーとしては、「ふるさとの四季」、「太陽と大地の子供たち」、西田小合唱教室のためのオリジナル「PAUSE」横山淳曲等がある。2006年より西田小学校教諭・町出絵光氏が指導に当たり、現在53名の児童が所属している。本年度は、バッハ「マタイ受難曲」の児童合唱として出演のため、須崎由紀子氏指導のもと、発声、ドイツ語の研鑽を積んでいる。

## 弦楽合奏 / アンサンブル of トウキョウ

## 福音史家・テノール / マイケル・コナーレ

Michael Connaire

アメリカ・マサチューセッツ州ボストンに生まれ、ニューイングランド音楽院でエドワード・ツァンバラ、マルゴ・ガレット、ジョン・モリアティに師事、優秀な成績で卒業。さらにマスタークラスで、エルンスト・ヘフリガー、エリー・アメリング、マルティン・カッツ諸氏の下で研鑽を積む。タンゲルウッド、ローヴァアのモイネスオペラ、又ニューヨークのバッハアリアグループでの奨学金を得る。メトロポリタン・オペラコンクールでは3部門において、セミファイナリストとなる。1996年からドイツに在住し、オペラ「アルチーナ」、「セビリアの理髪師」、「ねじの回転」等に出演。ここ数年彼の名は特にオラトリオ歌手として知られている(バッハのカンタータ、受難曲、ヘンデルのメサイア、ハイドンの天地創造)。又スロヴァキア国立オーケストラとのバッハ「マタイ受難曲」やハンブルクの「ジョン・ケージ歌曲プロジェクト」への出演、近年は日本の合唱団との共演等、彼の軽やかで澄んだ歌と素晴らしい語りで常に聴衆を魅了している。

## ソプラノ / 須崎 由紀子

Yukiko Suzaki

小松英典(独国永久プロフェッサー)、エディット・マチス、L.ヌベール、田口久仁子諸氏に師事。仏、伊にて学ぶ。(社)日本歌曲振興会コンクール声楽部門第二位受賞。1996年国際交流基金の派遣により海外へ招聘され演奏。その後長年に渡りパリ市ノートルダム5教会、イタリア文化会館他に連続リサイタルとして出演。又、ソリストとして奥・ザルツブルク大聖堂、伊・クレモナ大聖堂、独・ハンブルク、ベルギーの教会に出演。日本においては、中田喜直作曲家本人伴奏による「ほしとたんぼぼ」や、歌曲集「魚とオレンジ」全曲出版初演、全曲盤CD(音楽の友・レコード芸術推薦盤)リリース。音楽の友社・故中田喜直先生追悼として再盤される。ポーランド語による「ショパン歌曲集」全曲本邦初演。日仏作曲家本人伴奏による新作初演リサイタル、日演連推薦演奏会など国内外で演奏。リサイタルは「音楽の友」誌上高評される。又、TVCM録音、創作オペラ、第九交響曲、バッハ「ヨハネ受難曲」ハイドン「天地創造」、モーツァルト・フォーレ「レクイエム」ほかオラトリオ、ミサ曲などで活躍中。CD「魔法のリンゴ」(音楽の友社)レコード芸術推薦盤。小山晃監修CD「薔薇の追憶」鳥井俊之新作初演曲や落葉松ほか。東京ハウプトコーア、杉並女声合唱団、杉並オラトリオ合唱団常任指揮者。横浜・杉並/フランボワーズ主宰指導。日本演奏連盟、(社)日本歌曲振興会、東京室内歌劇場、日本合唱指揮者協会会員。

## 合唱 / 杉並オラトリオ合唱団 杉並女声合唱団 東京ハウプトコーア



(ハイドン「天地創造」杉並公会堂大ホール)

WEB SITE <http://suginamioratorio.com>  
<http://homepage3.nifty.com/hauptchor>

チケット  
お取り扱い  
杉並公会堂チケットセンター  
☎03-5347-4450  
チケットぴあ  
☎0570-02-9999 (Pコード172-645)  
東京文化会館チケットサービス  
☎03-5685-0650

pia.jp/t  
電子チケット  
ぴあ  
0570-02-9999

お問い合わせ Tel/Fax 03-3392-6680 (杉並オラトリオ合唱団事務局)

